



みかわっ子だよ

令和8年3月19日(木)
第12号
文責: 福山 尚美

～大好きな三加和小学校をもっと素敵な学校へ～

本年度も、保護者の皆様、各関係者の皆様からのご助言ご支援をいただきながら「大好きな三加和小学校をもっと素敵な学校にしよう！」と子供たちと一緒に様々な活動に取り組んできました。当初は、規範意識の低下など、生活面や行動面で心配がありましたが、職員とともに子供たちの小さな変化や良さを認め、褒め、伸ばすことを継続したことで、子供たちの意識や行動が少しずつ変容し、学校全体に落ち着きが見られるようになりました。また、そこには保護者の方々の支えがあったと感じています。子供たちも自信がもてるようになり、委員会活動や集会などで堂々と発表したり、挨拶の声が大きくなったりと大きな成長につながりました。三加和小学校はまだまだ伸びしろがたくさんあります。さらに高みを目指して、さらにより良い学校になることを願っています。

送別遠足 ～お世話になった6年生に、ありがとうの気持ちを伝えよう～

3月13日(金)に、『6年生を送る会』を開きました。新総務委員会の子供たちが進行を担当してくれました。各学年、ダンスを踊ったり合奏を披露したりと、とても和やかな雰囲気での会が進みました。アイデアいっぱい出し物ばかりで本当に楽しかったです。また、心のこもった言葉や手作りの贈り物などを渡し、感謝を伝えました。最後に、6年生が、合奏「ライオンキングメドレー」を格好よく演奏してくれて、在校生は憧れの表情で見つめていました。その後、みんなで三加和グラウンドに遠足に行きました。縦割り班でみんな楽しく遊んでいたのですが、途中、風が強くなり雨も降ってきたので急いでスカイドームに避難しました。急な変更によるスカイドームの方のご対応にも感謝したいです。



4年生 音楽『美しい琴の調べ』

音楽の時間に「日本の音楽」について学習しました。三加和地区にお住いで琴の先生をされている藤井山京子さんに、まず「君をのせて」「千と千尋の神隠し」など、子供たちが好きなジブリの曲を琴で演奏していただきました。初めて琴の生演奏を聴いた子供たちは「音がきれい」と感動していました。その後、実際に爪を付けて琴の演奏に挑戦しました。音階を練習した後、みんなで『さくさ さくら』を弾きました。「難しかったけど楽しかった」と感想を述べていました。貴重な体験をさせていただき有り難いです。

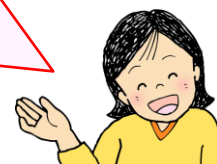


1年生 『思い出の作品集』

各学年、これまで制作した図工の作品や学習の成果物などを大きな袋に入れて持ち帰りました。1年生は、1年間の学習の学びを「1年生のさくひんしゅう」と題してまとめました。入学して間もない頃に初めて書いた自分の名前〔ひらがなの文字〕も綴じられています。表紙には可愛い似顔絵も貼ってあります。たくさんの作品と一緒に一人一人の思い出が詰まっています。「一年間頑張ったね」と、お家でも褒めてあげてください。



私は、本年度末で役職定年となります。今後も三加和小学校の子供たちの笑顔と一緒に過ごした日々を思い出しながら、私自身も次の一步を踏み出していきたいと思っています。子供たちは、自然豊かで温もりのある三加和小学校が大好きです。男女関係なくよく遊び、いつも気軽に話しかけてくれて嬉しかったです。みんなで学校を盛り上げて、もっともっと素敵な学校にしてほしいです。これからも子供たちの活躍を応援しています。2年間、本当にお世話になりました。



校長 福山より